

山梨県初の総合学科高校、
夢をかなえる8系列。
好奇心旺盛な君、可能性をひろげたい君、
一緒に学んでみませんか？
私たちのこと、知ってほしくて作りました。
甲府城西高校の広報誌「**KJ**」です。



特集 アーチェリー一部全国高校総体二連覇！



甲府城西高校の今を伝える **KJ** 通信です。

◆平成 26 年度全国高校総合体育大会にて◆

■アーチェリー女子史上初の2連覇

8月1日から4日の4日間にわたり千葉縣市原市で行われた全国高等学校総合体育大会アーチェリー大会で、本校アーチェリー部が昨年度に続き女子団体優勝を勝ち取り、史上初の2連覇を達成することができました。昨年とは比べものにならないほどのプレッシャーを感じながら、3人の団結力でそれを見事にはね返しての戴冠はこの一年間での選手達の目を見張るほどの成長を感じさせるものでした。決勝トーナメントに臨み、優勝をつかみとった3年次生3人のコメントをお読み下さい。



小野 綾香（3年次・敷島中出身）

連覇をかけた戦い。それは今まで味わったことのないプレッシャーでした。遙も友里も同じ気持ちだったと思います。また、とても風が強くてコンディションは良くはなかったです。しかし、このような状況でも勝てたのは、このメンバーだからだと思います。2連覇を宣言してからたくさん辛いこともありました。でも、優勝できて本当に良かったです。

清水 遙（3年次・敷島中出身）

今年は風が強いなかでのインターハイでした。私はとても緊張していましたが、仲間や監督のおかげで楽しくプレーすることができたと思います。また、今年もたくさんの方々から大きな声援をいただき、私たちの力になりました。プレッシャーのある大会でしたが、2連覇することができ、とても嬉しいです。

村木 友里（3年次・敷島中出身）

今年のインターハイは昨年とメンバーが変わらずに挑みました。追う立場から追われる立場へと変わり、プレッシャーもありましたが、3人で力を合わせてプレーすることで優勝することができました。女子では史上初の2連覇だったのでとても嬉しかったです。応援ありがとうございました。

なお、アーチェリー部は10月14、15日に行われた国民体育大会長崎大会においても、甲府城西高校単独チームで臨み、女子団体で優勝、個人で村木友里が4位に入賞しました。

◆後期が始まりました◆

10月1日から後期が始まりました。1年次生は初めての履修登録、2年次生は部活動の引き継ぎ、そして3年次生は進路決定と、それぞれの年次で慌ただしく、かつ充実した日々を送っています。各年次の今を紹介します。

■1年次「履修本登録を終えて」

大村 菜留（葦崎西中学校出身）

私は、福祉生活科学系列の保育コースを選択しました。高校入学後も将来の夢が決まらず迷っていましたが、系列体験授業を通して中学生の時に考えていた「保育士」を目指すことに決めました。今まで習ったことのない科目ばかりで不安ですが、すべて保育士になるためには勉強すべき科目なので頑張りたいと思います。

佐藤 世和(大和中学校出身)

私はビジネス会計系列を選択しました。将来美容師になり独立したいと考えているので、自分の店を維持していくために必要な技術を身につけるため、会計、流通経済、ビジネスマナーを学びます。高い壁にぶつかるとは思いますが、将来をよりよいものとするために日々精進していきたいと思っています。

齋藤 健太郎(竜王北中学校出身)

私はメカトロニクス系列を選びました。自動車関係の仕事に就きたいと思っているからです。他の系列も考えましたが、やはり自分のやりたい仕事を優先してこの系列に決めました。自分の決めた目標を達成できるように、これからも頑張っていきたいと思っています。

米永 大翔(富竹中学校出身)

私は将来看護師になりたいと思い、自然科学系列を選びました。この系列では、看護系の専門学校への進学に必要な知識や基礎学力などを学ぶことができるので、これから頑張ってお勉強していきたいと思っています。また、看護師になるのは難しいですが、自分の進路実現のために、日々努力して頑張りたいと思っています。



■ 2 年次 「新チームのスタートにあたって」

坂本 拓実 (野球部主将・櫛形中学校出身)

私たち野球部は、新チームがスタートして約3ヶ月がたちました。新チームになってから掲げた「全力発声」を合言葉に日々練習に取り組んでいます。9月から行われた秋季大会では、2回戦、3回戦とコマを進めましたが、準々決勝で惜しい試合を落とし敗退しました。今は、個人、チームとしてどうレベルアップして強くなるかを考えて練習をしています。春の関東大会、夏の甲子園の切符を取るためにも常に厳しく1日1日を大切にしていきたいです。



浜崎 菜奈 (女子バスケットボール部キャプテン・櫛形中学校出身)

私たちのチームの目標はベスト8です。先輩方が残した県総体6位という素晴らしい実績を汚さないよう、そして目標が達成できるように日々練習を頑張っています。シード権を維持するというプレッシャーと不安はとても大きいですが、自分達は去年と違い得点力が少ない分守備力を高めています。失点を減らし守り勝つチームスタイルで新人戦でもシード権を勝ち取ってきます。



■ 3 年次 「進路実現を達成して」

中込 駿 (メカトロニクス系列・株式会社トーレイ内定・竜王中学校出身)

先日私は受験した企業から内定をいただきました。受験前は何十回も面接練習を行い、そのおかげで本番では落ち着いて受験することができました。今は、努力が報われた喜びとサポートして下さった方々への感謝の気持ちでいっぱいです。

私は、2年次にメカ系列に所属してから進路について考え始め、親への負担が少ない就職を選択しました。3年次になって就職先を決めることになりましたが、私にはこだわりが二つありました。高校時代に学んだ機械設備ができることと、人と直接関わりながら仕事ができるということです。担任の先生からは大手企業を勧められましたが、私のやりたい仕事内容ではなかったので希望しませんでした。

私は総合学科高校の利点を生かして、商業系の資格も取得しています。幅広い技術を身につけたことは、就職後にきっと生きてくるはずです。自分の力を信じて、自信を持って社会に出て行きたいと思っています。



◆ 秋のイベント ◆

■ 第2回二輪車安全運転教室

本校では、原付バイクの基本的走行技術や安全運転のための知識を身に付け、交通マナーや交通安全に対する意識の高揚をはかり、事故を未然に防止することを目的として、年3回二輪車安全運転教室を実施しています。第2回の講習会が9月26日(金)に湯村自動車学校で行われました。参加者は143名で、講習内容は、発進、停止、右左折、交差点通過、歩行者保護、パイロン、バランス走行などでした。1時間ほどの講習でしたが、生徒達は、皆真剣に取り組み、交通安全に対する意識を充分に高めることができました。(生徒指導部)



■ 山梨県立美術館見学

10月10日(金)の総合的学習の時間に、1年次生全クラスで山梨県立美術館の見学を実施しました。内容は、アートレクチャー・常設展特別展の鑑賞・芸術の森公園での彫刻鑑賞でした。芸術の秋らしい午後となりました。



芸術の森公園にて...

武井 瑠衣 (玉幡中出身)

見学した後と前では、確実に私の中の何かが変わりました。中学生の頃にも美術館に行きましたが、そのとき感じなかった

「何か」を、今回は感じる事ができました。そういったものを踏まえて、自分の心の成長を改めて感じることもできました。作者にしかわからないその芸術作品に込めた思いや願い、そのときの感情などをほんの少しでも感じる事ができた気がして、今回は本当に貴重な経験ができたと思います。



information

■ 修学旅行(沖縄) 12月9日(火)～12月12日(金)

■ 冬期休業 12月26日(金)～1月6日(火)

■ 表紙 上段 インターハイアーチェリー競技報告会(本校)
下段 インターハイアーチェリー競技(千葉市原市)

KJ
通信

発行

We love Josai.

山梨県立甲府城西高等学校

〒400-0064

山梨県甲府市下飯田一丁目9-1

TEL 055-223-3101

FAX 055-223-3103

URL <http://www.josaih.kai.ed.jp/>

E-Mail: Josaih@kai.ed.jp

発行日 平成26年11月1日

